



復刊第160号
題字 吉岡彌生

巻頭言

副会長 加藤 竺子

1999年も余すところ僅かとなつてきました。考えてみると、この百年は、私たち日本の女医にとって、大きな意義を持つことを改めて痛感します。

日本女医学会は、正式には1902年に前田園子先生や吉岡彌生先生方によって設立されたのですが、当時の状況を考えると、医師として公認の免許を獲得することが、どんなに大変であったか想像されます。

戦後の医師法改正により1948年、女子医専卒業生が男女同等で受けた初めての医師国家試験は今思い返すと、大きな変革だったと思えます。1946年に制定された現行の憲法は、男女平等を基本的人権と保証しており、女性の地位向上は、1975年の国際婦人年を契機に、特に北京での第4回世界女性会議を弾みとして、急速に進んできたと思

います。

さらに、今年は改正男女雇用機会均等法や改正労働基準法の施行、そして、男女共同参画社会基本法の施行と、二十一世紀にむけての基盤づくりが大きく前進しました。いつの時代でも、命を守り、人々の健康に大きな役割を担う医師として、また子を産み、育てることのできる女性の専門職として身近な人々のウェル・ビーイングに特性を生かしながらリーダーとして大きく社会貢献することに使命感を持ちたいものです。いよいよ来年4月からの介護保険スタートにむけて、各自治体を始め関係者は、準備に大わらわです。医師会でも実施に当たつての具体的問題、主治医意見書の記入マニュアル、介護支援専門員等の研修など、何しろ画期的な大事業なので一体どうなるのか、はたして混乱なくうま

くゆくのか心配です。

先日、厚生省が百歳以上の長寿者数一万三千四百六十六人と発表していましたが、1981年に千人を初めて越したのを考えると、十八年間に十三倍以上という大変な数字で、驚くほど元気な方がおられるのも嬉しいことです。一方、日本の長寿社会には、寝たきりや要介護老人の多いことも指摘されています。大切なのは、自己管理が出来る元気な高齢者であつて欲しいし、平均寿命より健康寿命の伸びに注意し、努力していききたいものです。なんといっても一次予防としての健康な生活習慣、二次予防としての早期発見、早期治療、三次予防として早期リハビリテーションでノーモライゼイションを啓発することと思います。厚生省は「健康日本21」を提唱し、国民の意識と実践の旗振りをはじめるようです。

ようやく待望の低用量ピルが認可され、リプロダクティブ・ヘルス・アンド・ライイトとして、日本の若い女性の自己責任、健康の自己管理が問われます。教育のため女医学会の先生方にもぜひとも力を入れていただきたい分野です。

さて、今年の異常気象は、一体どうしたことでしょうか。各地での想像を絶する災害の状況が報道されるたびに、会員の先生方にはお障りはないかと、お案じ申しあげておりました。海外でも8月17日に起きたトルコ北西部の大地震、そして9月7日にはギリシャで地震、9月21日に

もくじ

巻頭言……………加藤 竺子 (1)

第18回学術研究助成研究経過報告

パーキンソン病におけるL-DOPAおよびその代謝産物の

血中動態と眼球運動異常の関連……………山本 纈子 (2)

未熟児臍帯血幹細胞の生理学的・病理学的特徴の解析

……………佐久間 泉 (2)

第44回定時総会公開講演

環境化学物質の人へのリスク評価の現状と課題

……………岸 玲子 (3)

日本女医学会の未来へ……………

……………斯波 憲子 (5)

医療課長渡辺淳一先生……………

……………佐久間和子 (5)

支部だより 佐賀支部から……………

……………緒方 文江 (6)

私の大学 筑波大学医学専門学群……………

……………早乙女智子 (6)

料理、シャンソン、そして英検……………

……………柘山 緑 (7)

ハイチとの出会い―その一……………

……………須藤 昭子 (7)

新医学用語辞典……………

……………(2)

AAUWからの研究助成のお知らせ……………

……………(3)

公開シンポジウムのご案内……………

……………(4)

トルコ・台湾大地震災害救援金募集……………

……………(5)

ロゴマーク募集……………

……………(8)

理事会議事録(4月、6月)……………

……………(9)

会員動静……………

……………(10)

編集後記……………

……………(10)

はまたまた台湾中部の大地震と、不意の災害の恐ろしさを再認識させられました。日本女医学会としても心よりお見舞いを申しあげ、義援金を早速お送りいたしました。

◆第18回学術研究助成研究経過報告

パーキンソン病におけるL-DOPAおよびその代謝産物の血中動態と眼球運動異常の関連

愛知支部 山本 綾子

学術研究助成により行いました研究について報告させていただきます。

パーキンソン病は頻度の高い神経変性疾患で、L-DOPAを始め、多くの薬剤があるが、その効果の判定は振戦、筋強剛、寡動・無動、姿勢反射異常の改善の有無という不安定かつ定量化の困難な指標でなされており、注意集中力障害は複雑な課題遂行で評価されている。

本研究はドパミン作動性制御が注目されている眼球運動を指標に、薬剤血中濃度との関連を検討し、薬物効果の定量化の可能性を模索した。

対象と方法
薬物使用歴のないパーキンソン病三例(ヤールII、III度)と複数の薬物を服用中のパーキンソン病一二例(ヤールVII度九例、III、IV度三例)を対象に、視線追跡法(水平方向左右一〇度に矩形状と正弦状に動く視線を追従視)を用いて、薬物未使用例では使用前と後(一カ月後の服薬

度は正の相関を示した。
薬物未使用例が少なく、既使用例では罹患年数が長くなるにつれて服薬後の血中濃度変化が動揺することが知られており、本研究でも服薬一時間後では263~816ng/mlに分散していた。今後は症例数を増やし、層別解析ができるようにすること、血中濃度変化を先に把握し、眼電図検査のタイミングを決めて行う必要がある。また、複雑な課題を与えて、高次機能を反映するような眼球運動の解析を試み、薬物の影響を検討したい。

未熟児臍帯血幹細胞の生理学的・病理学的特徴の解析

東女医学内支部 佐久間 泉

学術研究助成により行いました研究について報告させていただきます。

はじめに
臍帯血中には、通常成人・小児末梢血からは分離されない多分化能をもつ造血幹細胞が比較的多く存在していることが知られており、臍帯血バンクの設立も各地で始まっています。そのため、臍帯血造血幹細胞の

性質ならびに各発生段階での幹細胞の反応を明らかにすることを目標として本研究を行いました。

方法と結果
未熟児臍帯血単核球中CD34陽性幹細胞の割合をflow cytometryで調べ、在胎週数と相関が見られるかを検討しました。各週数の平均は、在胎三七〜四一週が1.5%、在胎

新医学用語豆辞典

バンコマイシン耐性肺炎連鎖球菌の出現

肺炎連鎖球菌は敗血症や髄膜炎の原因菌であることが多く、バンコマイシンが最後の手段として使用されているので、この菌がバンコマイシン抵抗性を獲得すれば大問題である。細菌の調節系は、センサーであるヒスチジンキナーゼ/ホスファターゼを介して環境の様々なパラメーターを監視しており、このセンサーが調節因子をリン酸化、脱リン酸化することによって遺伝子発現が変化する。これは抗生物質が殺菌作用を示すためには、情報伝達系が重大な役割を果たしていることを示している。mcS ユーセントを用いた実験的髄膜炎にはバンコマイシンが効かなかった。臨床例からバンコマイシン耐性菌を同定してDNA塩基配列を解析したところ、mcS 遺伝子にヌクレオチド変異が証明された。現在の治療法の基盤ともいえるバンコマイシン感受性を失わせる分子機構によって、肺炎連鎖球菌の抗生物質耐性が出現していると考えられる。

次に、未熟児臍帯血中単核球を用いてcolony-forming assayを行い、どの種類の前駆細胞がより多く含まれているかを検討し、さらに、その際にcolony-forming assay中に添加するgrowth factorの濃度を変化させて、正常新生児臍帯血と比較対照として、その反応性の特徴を解析しました。

＜第44回定時総会公開講座＞ 環境化学物質の人へのリスク評価の現状と課題

北海道大学医学部医科学研究科社会科学専攻 予防医学講座 岸 玲子

最近、外因性内分泌攪乱化学物質(EDCs: endocrine disrupting chemicals) (いわゆる環境ホルモン) による汚染とその生体への影響が大きな社会問題になっている。日本における環境ホルモンの定義は「動物の生体内に取り込まれた場合に、本来、その生体内で営まれている正常なホルモン作用に影響を与える外因性の物質」とされている。

1 環境ホルモンの作用と種類

本来のホルモンは、内分泌器官で作られ貯蔵される。これらには必要に応じて放出され、血液により目的の場所に運ばれた後、細胞にある受容体と結合し、蛋白合成、分裂などの信号を出す。環境ホルモンの多くは、これらのうちのどこかに作用すると考えられている。すなわち、①生体内ホルモンと受容体との相互作用の阻害、②疑似ホルモン作用、③

分娩方法、分娩状況の違いによってかなりの差があり、一定の傾向はありませんでした。

受容体の発現やその変異、④生体内ホルモンの相互作用、⑤生体内ホルモンの産生障害など、幾つかの作用機序の可能性が推測されている。しかし、化学物質の種類によりこれらの機序が異なり、環境ホルモン作用はさまざまである。

現在、環境ホルモン様作用を持つことが確認されている化学物質は、①産業化学物質(ノニルフェノール、ビスフェノールAなど)、②有機塩素系殺虫剤、農薬(ダイオキシン類、DDT、DDEなど)、③医薬品(ピルなど)、④その他天然物質など七十種類であるが、今後研究が進めば環境ホルモン様物質の種類は増加するであろう。

2 環境ホルモンの人の健康への影響

内分泌機構を介した環境ホルモンの作用は、①エストロゲン作用(生

今回の検討で、未熟児の臍帯血には成熟児よりも多くの造血幹細胞が含まれ、しかも、各種colonyを形成する能力も高いことが確認されました。

た。臍帯血バンクの設立が進む中で、未熟児臍帯血がより有効な可能性もあり、その意味で本研究が未熟児医療にとどまらずひろく内科・小児科

にも有益なものになるよう、今後さらなる検討を重ねていきたいと考えております。

AAUW Educational Foundation International Fellowshipのお知らせ

AAUWはAmerican Association of University Womenの略語です。この団体からアメリカ留学のためのフェローシップの公募が参りましたのでお知らせいたします。

年度：2000年—2001年 支給額：\$16,500

選定基準：

- ① 学問的に優秀でリーダーシップの能力が証明される人
② 地域あるいは職場の中で他の女性と協調できる人
③ 女性の地位向上のために研究を続ける人
④ 留学後、確実に自国に戻れる人

資格：

- ① 以前又は現在、AAUWフェローシップをもらっている人は申請できない。
② 申請者は1999年12月31日以前に学位又はそれと同等の資格を有すること。
③ アメリカ人およびアメリカとの二重国籍を有するものは申請できない。

応募期限：

- ① 正式書類提出期限：1999年12月15日消印有効 2000年2月1日までに必着
② TOEFLスコア提出期限：2000年2月15日

手数料：AAUWに支払うための\$20.00の為替又は小切手を添えること。

参考：1999年—2000年の応募者は1,211名、授与者は46名。

*詳細は事務局にありますので、申請希望者はお申し出ください。

(ナショナルコーディネーター・平敷淳子)

また、発達期の脳ではシナプス伝達にホルモン様物質である神経伝達物質が重要な働きをしているが、環境ホルモンは、神経発達異常、行動異常などの広範囲な障害を含め、人の発生・発達の全過程において何らかの影響を与えている可能性がある。PCBやダイオキシンは、経胎盤的に、あるいは授乳によって児の体内に入ると、T₄輸送蛋白であるトランスサイレチンに結合してT₄の神経系への供給量を減少させる作用が認められている。日本や台湾のPCBによる「油症」の児や、アメリカの五大



第44回 定時総会における公開講座

湖に棲息する汚染された魚を摂取した新生児の反射異常、総合的知能指数、言語性知能指数、短期・長期の記憶力の低下や遅れなど、環境ホルモンの中枢神経系への影響も無視できない。

3 環境ホルモンの医学的問題点

①Indxという微量であっても、その毒性は発現する。②単独では毒性が少ない化学物質も、複数になるとその相互作用によって毒性を増す、いわゆる複合曝露の問題。③その毒性は、曝露を受けた本人ではなく、

次世代に発現することもある。④胎生期の曝露の影響が成人になってから発現する、等である。

4 環境ホルモンの人におけるリスク評価

化学物質については、物質の毒性(Hazard、ハザード)と人集団での危険性(Risk、リスク)の区別が重要である。ハザードは、特定の物質や環境要因が、生態系や生物に障害を起す潜在的な可能性(問題認識)であるが、リスクは、あくまで特定の集団や人が実際に生活や労働の場で、どのような曝露レベルにあって、健康障害に巻き込まれる危険があるかを示す度合いである。すなわち、リスクとは、「健康にとって望ましくない事象と、実際にそれが起こる確率」を示す概念である。

リスク対応とは、①環境要因による健康への危険(ハザード)を認識し、②健康にとって望ましくない事象が出現するリスクの特徴を明らかにするリスク研究そのものと、特定集団でのリスクの評価、および③法制度やより安全な代替物質の使用など、政府や行政機関の対策(リスクコントロール)から成り立っている。リスク評価の目的は、化学物質の種類やリスク評価を行う主体によって次の四つに整理される。

日本女医学会・日本女医学会愛知県支部 公開シンポジウム「生命」その2
—美しく生きる—

日時 平成11年11月14日(日) 午後1時半より4時半
会場 愛知県医師会館9階講堂
名古屋市中区栄四丁目一四の二八

テーマ 婦人の悩み、相談ごとに女性医師の立場から応えたい
報告 婦人と子供の健康相談の35年 愛知県支部事業部
シンポジスト(敬称略)
名古屋第一赤十字病院小児科部長 有吉九子
東京都立墨東病院産科センター産婦人科医長 対馬ルリ子
名古屋大学医学部環境皮膚科学教授 早川律子
藤田保健衛生大学神経内科教授 山本織子
司会 日本女医学会愛知県支部長 佐藤秩子
討論

多数のご参加をお待ちしております。
連絡先 日本女医学会愛知県支部
電話 052-263-0093
FAX 052-265-2964

6 環境ホルモンの研究・対策の今後の展望

現時点で最大の問題は、野生動物で疑われる環境ホルモンの影響が、人にとどの程度当てはまるかが明らかになっていない点である。従って今後の対策は、①研究の優先順位、②高感度な検出法の開発、③毒性作用機構の解明、④複数の物質の複合作用の評価、⑤人での長期的な疫学研究の推進、⑥リスク評価・マネジメント管理につながる研究、⑦社会的な予防対策、国際協力、等が重要である。

環境ホルモンの汚染レベルを下げるには、環境浄化以外に道はない。ダイオキシンのように残留性があり毒性の強い物質に関しては、その対策は予防以外にあり得ない。政府も、産業界も、市民も、次世代への責任を自覚し、大量消費、大量廃棄型の社会から、資源循環型の社会に転換するために、法規制のみならず、ライフスタイルレベルでの転換が必要である。

このたびは日本女医学会総会札幌開催に際し、遠方より多くの御出席を頂き感謝しております。私は二年前に支部長になってから、日本女医学会に入会させていただきましたが、北海道という隔絶した土地柄のせいもあり、また従来北海道支部からの総会出席者も極めて少なかったため、会の伝統もよくわからないまま無我夢中で取組み、ようやく今になって落ち着いております。総会には日本女医学会が始まって以来、初めて、日本医師会よりご出席をいただき、女医学会の存在を日本医師会にさらにアピールできたのではないかと感じております。

日本女医学会の未来へ

北海道支部 斯波憲子

けれども私個人と致しましては、はつきり申し上げて女医学会としての存在意義はあまり感じておりません。過度期としては女医学会の存在も必要ではあるけれど、男社会の中で発言して行くことが男女共同参画社会としてより大切だと思っております。しかし7月31日に、北海道支部40

因が絞られた場合に、この手法を用いることを考える。(南山堂「医学大事典」より)

述疫学(descriptive epidemiology)、患者対照研究(case-control study)等のステップを踏んで有力な容疑要

周年記念事業として、厚生省母子保健課長をお招きし、「母子保健をめぐる最近の話題—ダイオキシンから生殖補助医療まで」と題する公開講演会を開催致しました。終了後、厚生省小田清一母子保健課長や、座長を勤めてくださいました北海道大学病院長でもある、藤本征一郎北海道大学産婦人科教授とともに懇親会を行いました。日本女医学会について説明致しましたところ、お二方とも(社)日本女医学会をもっともっとアピールすべきだと口を揃えておっしゃいました。今、国は審議会の女性委員を増やすために、必死になって女性の開拓を行っております。国の審議会には、看護協会からは多くの委員が出ておりますが、女医は限られております。私は政策決定の場に女性が、特に女医が加わることを望んでおります。女医学会の存在をもっともっとアピールし、女医学会から多くの委員が任用されることを希望しております。これからの女医学会のさらなる発展を期待いたします。

医療課長渡辺淳一先生

北海道支部 佐久間 和子

昭和36年2月、私は、道立札幌整肢学院(現道立札幌肢体不自由児総合療育センター)の小児科医として赴任、障害児の療育を担当することになりました。当時の札幌の人口は約六三万人。学院のあった琴似町は、家並みもまばらで、背後にたえず手稲の連山は、美しい自然を映し出しておりました。整肢学院は、身体の不自由な子供を入院させ、必要な治療や訓練を行って自立を促すという、児童福祉法による肢体不自由児施設であり、かつ、医療法に基づく病院でもあるわけです。また、学院には、就学期にある子供たちが勉強できるように琴似小学校の分校が設けられていました(後に、養護学校が置かれ義務教育が行われました)。

トルコ・台湾大地震災害救援金募集

8月17日にトルコ、9月21日に台湾で発生しました地震に日本女医学会でも義援金を募ることに致しました。皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

一口：二千円(何口でも結構です)
振込口座：富士銀行 渋谷支店
普通預金口座番号 1515458
「社団法人 日本女医学会 会長 橋本葉子」
郵便振替 00120-3-69968 「社団法人 日本女医学会」
(社)日本女医学会会長 橋本葉子

次第に増加し、学院に変化が現れて

そんな中、昭和41年に渡辺淳一先生が札幌医科大学から学院の医療課長として赴任され、私は彼と一緒に仕事をすることになりました。その頃は、作家としての活動が文壇でもよく注目されはじめていました。彼の作品が芥川賞や直木賞の候補にものぼるようになっていたのです。彼は医師として残るか、医師をやめ作家として独立するか大変悩んでおりました。一日の仕事が終わると、彼は医局で熱心に机に向かっていました。

一方、医師としての彼の考え方には、自分の専門性に、必ずしもこだわらないスケールの大きさを感ぜました。当時、学院の医師たち（整形外科）の間では、専門性に固執するあまり、小児科などは補助的、補完的ではないという見方をする人が多かったのに対し、渡辺課長は「脳性まひなどの重い障害が増えて来る今後は、子供の全身管理の行き届く小児科の対応が重視されてゆくだろう」と話しておりました。

また、当時女医に対し、男性優位の対応が多かった医療の世界で、彼には決してそのような言動がありませんでした。お陰で、私はとても仕事がやりやすかったのを覚えています。

昭和43年、渡辺課長は二年間の学院での生活が終わり、再び札幌医科大学に戻りました。しかし間もなく彼は

医大を辞めて東京へ移り、本格的な作家活動に入られました。

整肢学院に現在の肢体不自由児童治療センターは、対象児童の障害の質的な変化や重度化に伴い、児童のトータルケアをカバーできる体制に整備されてきました。院長に小児科医が就任するなど、小児科のスタッフが充実されました。全国的にもそのような傾向になって来ています。

支部だより

佐賀支部から

佐賀支部 緒方文江

第44回日本女医学会総会の札幌大会も盛況に終り、ご同慶にたえません。札幌大会において、第46回二〇〇一年の総会を佐賀県支部で担当し、開催するようご要請、ご指名がありお引受けいたすことに相成りました。

はさまれた、人口八六万人の小さな県でございます。少し佐賀を紹介させていただきます。日本赤十字社の創立者である佐野常民の出身県。また日本で始めて佐賀藩主鍋島綱重公が伊東玄朴に命じ、種痘を我が子（世嗣淳一郎）に行いました。早稲田大学創立者は大隈重信で、博愛、学問、教育の先覚者などを輩出しています。

肢学院在任中に予測したことであり、それは確かな予測であったと言えると思います。さて、渡辺先生が整肢学院在任中、私は医局で毎日のように昼食を一緒にしました。お話を聞いていて、作家とは孤独なものだと感じました。結局は自分で道を拓いていかなければならないからです。先生の今後ますますのご活躍を心から念願しております。

私の大学「筑波大学医学専門学群」

筑波支部 早乙女 智子

筑波大学は、東京教育大学の移転を契機に昭和48年10月に総合大学として発足し、その際にいわゆる医学部である医学専門学群が併設されました。学部制でなく「学群・学類」で構成され、全体は第一学群（基礎学群）、第二学群（文化・生物学群）、第三学群（経営・工学群）、医学専門学群、体育専門学群、芸術専門学群の計六学群・二三学類に分かれています。

e-mail ホームページ開設のお知らせ

日本女医学会本部事務局にe-mailとホームページを開設いたしましたので、アドレスをお知らせします。

e-mail : jmwa@jade.dti.ne.jp

ホームページ : <http://www.jade.dti.ne.jp/~jmwa/>

では自然に産婦人科領域から避妊、人口問題へと広がるものとなりました。また国際性という点でも、海外の情報にも敏感でいたいと思われ、先輩方も海外協力で活躍されており、心強く思っています。

開学から二六年、私は七回生（七期生）なので、先輩の方が多くなっています。開学当初は道路も不十分で、当時、長靴と自転車と冷蔵庫があれば暮らせないといわれていたのも今は昔です。

筑波研究学園都市は、北に筑波山、南東に霞ヶ浦を配し、東南六km、北一八kmにわたり、本学の他に高エネルギー研究所、国立環境研究所、筑波宇宙センターなど民間の研究機関などがあり、それぞれの分野で交流があるところが大きなメリットです。

このような環境の中で、基礎・臨床・社会医学の三本柱を軸に、「統合カリキュラム」に沿って行われた講義形態を、私たち学生は「自動車教習所方式」と呼んでいました。その効果か私たちの学年で医師国家試験全員合格を達成したときは先生方も私たちが本当に嬉しく思ったものです。

教授を！ということでしょうか。早く実現して欲しいものです。

料理・シャンソン・そして英検

宮崎支部 柊山 緑

料理

まず、山のような材料の買い出しから始まる。育ち盛りの子供を加えて七人分の調理することは、容易な仕事ではない。しかしおだてられれば豚も木に上るとやら、料理の本と首つなぎながら、レパートリーも一年有餘でかなりふやすことができた。一日でも長くこのように続けることができ、息子家族の健康を支えられるよう念じながら懸命にとめていた。

シャンソン

瓢箪から駒、ヒヨクな事から女子医大クラス会でシャンソンを歌わせるはめとなったため、早速NHK文化センター、シャンソンを習う会へ入会した。月に一曲の割合で新曲を詞曲ともにマスターし、グループの前で歌わねばならない。贅沢は敵だ、との時代で音楽とは無縁に過ごしたため、心細いことこの上ない。盲蛇に怖じず、ともかく踏み出したからにはと料理のかたわら、耳はテ

プにあずけての練習となる。しかし、シャンソンは人の心の優しさ弱さが強烈に琴線に触れ、今やすっかりのめりこんでいる。

英検

鬼畜米英の言葉は必要ないとの国策の下、入試からさえ英語は外されるという時代であったが、なぜか心ひかれる所があり、チャンスがあれば

ハイチとの出会い—その1—

都下東支部 須藤 昭子

1974年、私はカナダにいました。そこではラテンアメリカ諸国の貧しさや独裁政権下の住民の悲惨さがいつも新聞紙上に出ていました。その中でもハイチについては、西半球の最貧国として、またデュバリエ政権の残酷さなどが報じられていました。ハイチ? 日本で聞いたこと

のない国、いったいどこにあるのだろうか? そんな気持ちでいた私は夢で南の方へ飛んで行ったのでした。翌朝図書館に行き見て見たのは薄っぺらなパンフレットでした。

ハイチを知らなかったのでしょうか? 当時人口五〇〇万人、アフリカから連れてこられた奴隷の子孫、フランスの植民地でしたが、1804年に黒人最初の独立を為し遂げた国です。国土は二七、七〇〇平方km、その後私の目に入ってきたのは、成人の死亡の第一原因は肺結核である! 頭上に爆弾が破裂したように感じました。それもその筈、私は戦後1948年以来、西宮にカナダ人のシスターが始めた結核患者のための病院を日本では結核の減少によってやめて、カナダにきたばかりであったからです。世界には、まだこんな国がある、そこで働けば日本のように、結核撲滅に貢献できるのではないかと、レントゲン車や検査設備をそなえた車を駆使して...いろいろな夢が、ふくらんできたのでした。

1976年10月、待望のハイチに派遣されて、はじめてその国の実情を知りました。政府はまだ結核にたいしての政策をもっておらず、当時のハイチ保健省のデータでは結核罹患率は人口の3%といわれていたようです。実際には戸籍もい加減で実態調査も行われておらず、喀痰の塗抹検査のみで診断されており、文盲率当時80%、住所不定など、実際に検診をして患者を発見したところで、通知することも困難、ほとんど不可能で、まして治療のために薬を手に入れること、治療をつづけることはお金のない人にとっては考えられないことでした。

私が選んだ働く場所は、シグノという首都より28km離れた田舎のさとう黍畑の中にある国立のアジールでした。それは病院ではなく、結核患者を隔離して感染を防ぎ、死にゆくところと言った方がびつたりと思えるところでした。実際に初めてそこに行ったのは、そこで働くかどうかを決めるためでした。ところが、そこにおいて私を紹介してくれたハイチ人のシスターが、「このシスターがこれから私たちと一緒に皆さんのために働いてくださいます」といったのです。そのときの患者の表した喜びやせつめた手の拍手、私はその他のことを何も見ないで決めてしまいました。ここにきて働こうと。私の単純細胞的性質は時にはこのように役立つことがあるようです。そしてそこで二十年があつたという間に過ぎたしまいました。

ないないづくしのアジールと患者

いざ、実際に仕事を始めてびっくりしました。何もないとはこの事でしょう。医療器具としては、二本の5cc注射器と五本の針、それを消毒するのは、小さいお鍋にいれて炭火の上に置いてました。ひどいのはハイチの水の石灰は日本のその十倍のこと、煮沸によってお鍋のまわりは真っ白な石灰がこびりついていました。これでは針は皮膚を通しません。実際には注射は患者にはされず、補助看の人がもつてかえって、自分のみでいる患者にお金をとって

注射していたらしいです。むしろの上で寝ている患者は三分の一ぐらいいました。これでは患者の区別がつかないのです。カルテ台もなく、したがって名前、病歴も分からず、それを書き留める紙すらありませんでした。正直にいうと、私は一時途方にくれました。でもそれは一カ月もつづきませんでした。カナダの友人からクリスマスに集めたお金八百ドルが届きました。これでプライウッドの板を買って物置の隅に診察室をつくり、小さい机と椅子、カルテ台、戸棚を買いました。それからカナダにもどって、病院から払いさげになった中古品のベッド、床頭台、点滴セットなど、薬も含めてコンテナで運びました。これで患者の見分けがつくようになったわけ

です。ある日のこと、急に悪くなった患者に、なんとかして、貰ってきた5%ブドウ糖の点滴をしてあげようと点滴台にセットして、静脈を一生懸命に探してました。よしやってみようと思つて顔をあげ点滴セットを探しましたが見つかりません。おかしいな、たしかに準備したはずなのに、そしてふと遠くを見ると同室のもう一人の患者が私を手招いていました。彼女のベッドの横に点滴セットがあるのです。「先生この人は助かりません、もつたいないからこれを私に下さい」と。貴重なブドウ糖、そして誰しが生き延びたいと願っているのです。本当にこの患者のい

うとおり、有効に薬を使わないといけないのだ。日本と同じように考えて、なんとか生き長らえるようにするのは出来ないのだと私は悟りました。当の患者にはすでに蠅がつかはじめていました。しかし私はなんとかやってみたくて点滴をしながら、蠅がすつといなくなつたのです。でも翌朝この患者は亡くなりました。いろいろなことを患者から教わりました。そのひとつ、重症室を回診していた際に足の裏の皮が、がばつと靴底のように剥けかけているのを見て一瞬ぎょつとしました。なんなのだろう？ 今まで何も気がつかなかったけど。隣にいた患者がそつと私にいいました。「先生、心配しないでいいよ、彼はいつも裸足で歩いてきたから、足の裏の皮が厚くなつていただけ、ここに来てずっと寝ているから、新しい皮膚ができて古いのがとれてきてくるのです」と。

それにしては隣の患者はなんとよく私を観察していたのでしよう。私の内心の驚きと心配を見抜いていたのです。患者は私にとって一番よい指導者でした。

ヨセフ少年

この貧しいアジールに、一体患者はどのようにして来ていたのでしょうか？ さとうきび畑の中にあり、道からは建物すら見えません。働き始めたころ、そのハイチ人のシスターに土曜日にも来て欲しいと頼ま

れました。その理由は初めての土曜日に分りました。午後二時ごろ一台の荷物運搬車のような車が二十人ばかりの病人をつれて来ました。これはポートフランスの総合病院から、この一週間に病院に診察に来て、お金がないために入院できず、さりとて自宅に帰すこともできない病人をデポー(物置)に連れて待たせて連れて来たのでした。そのなかには、若者、老人、男女さまざま、そして結核でない人も混じっていました。このようにして患者は来ていたのです。家族はどこに行つたのか知らないことすらありました。たとえ亡くなつたとしても通知など出来ないのが普通でした。私たちは病院内にお墓ももっていました。

ヨセフは十五歳でした。このようにして連れてこられました。背の高いやせた子供で、結核ではなく、それいりンパ腺が化膿して熱をだしてました。私はこの子を結核患者の中にいれるに忍びず、ポートフランスにある病院に連れてゆき入院させ、治療費を払って世話をしました。彼には両親がなく、叔父さんの家に行きました。叔父さんはヨセフの居所を知り、お見舞いに来るようになりましたが、ある日私にその子をあげると言いました。私はびっくり仰天してとんでもないと思ひました。しかしこれは珍しいことではないようです。貧しい家庭では、どのようにして口減らしをするかが問題でした。可愛がってくれるこの人によれば

日本女医会
ロゴマーク募集

このたび、日本女医会のロゴマークを募集することになりました。
皆様素敵なセンスで奮ってご応募ください。
締め切りは、2000年3月31日です。

はいている私は、その中に入つて行く勇気がありませんでした。そのときヨセフは急に走りだして姿が見えなくなつてしまいました。茫然と立っている私の前に背の高い、ヨセフの叔父さんが現れました。ボンジュールと挨拶するや否や、彼は私の腰を両手で掴んで、捧げつつをするようにして、歩きだしました。それは尊敬をもった態度でした。やがて彼の家につき、家の中に降ろされました。小さな家、三メートル四方ぐらい、ひとつのベッドと汚れて垢のついた椅子が二つありました。おかけくださいと言われたそのとき、ヨセフの叔母さんは洗ったばかりの自分の服をその椅子にかけたのです。何という繊細な心遣いでしょうか、私は、驚いてしまいました。どんなに貧しい生活をしていても、人間には人を思い巡る美しい心があることを知りました。入り口には近所の子供たちと大人まで、見慣れない日本人である私を見、またなによりもヨセフの帰って来たのを喜んでくれるようでした。

シテイソレイユ(太陽の街)と現在呼ばれている二〇万人も住んでいる大きなスラムと私の出会いはこのようにして始まりました。ここから大勢の患者が来ていることも分かりました。それから何回も訪れるようになったこの街との出会いは、少年ヨセフを通してでした。

総合病院のデポーは現在ではなくなつていますが、たぶん一筆に値し

ますでしよう。そこは病院内の一角でした。塀で囲まれている小さな建物の中には何もありませんでした。いつも数人の病人が床の上じかに寝ていました。中にはすでに亡くなつた人もいました。その人の胸の上には小さな紙切れに詩編の文章が書いてありました。どのように埋葬されるのかは知りません。私は時々ここに患者をシグノにつれて行くために迎えに来ました。神の愛の宣教師(マザーテレサの会)のシスターたちと出会つたのもデポーにいる病人を通してでした。彼女たちは私たちより後にハイチに来られお互いに助け合いました。

シテイソレイユには聖ウァンサン会のシスターがおられ、私たちはお互いに連絡しあって働きました。人種、国籍、皮膚の色、言葉の違いなど考えたりありませんでした。ただその中心に貧しい病人がいたのです。

(筆者は平成11年度の荻野吟子賞の受賞者です)

欠席者：大澤、佐藤、鹿田、田中、松本、丸茂 (以上6名)

3月理事会議事録を承認
報告事項
一、庶務報告 清水理事
別紙どおり報告、承認される。
二、会計報告 川田理事
平成11年3月分収支別紙どおり報告、承認される。
また、栗原理事より会費納入状況の説明があった。

三、各部報告
【広報部】 大坪理事
会誌158号は出来上がり、近日中発送の予定。
【学術部】 平敷理事
4月1日のDr. Maxwellとの懇談会の報告。韓国で各会長とナショナルコーディネーターとの会議の開催を検討中。
【渉外部】 松井理事
「総理府男女共同参画推進連携会議」が「ネットワーク」出席の報告。

【事業部】 吉崎理事
埼玉県支部で公開講演会開催は不可能になったとの報告。
加藤副会長より「公開講演会を福岡で開催される。女性まつり」に重ねて行つた事を検討しても良い」との申入があった。

協議事項
一、第44回定時総会の件(バザーも含む)

現在の所、評議員会参加申し込みは四七名、総会参加申し込みは二七名。順調に準備中。

評議員会の後、昼食の時間を含めて約一時間、支部長懇談会を開催予定。バザーへの品物は15日まで事務局へ送付のこと。運営は事業部が責任を持つ。

二、女医の環境整備小委員会の件
委員会の今後のあり方について討議した。会計上の問題もあり、渉外部が窓口になることを前向きに検討する。

三、一〇〇周年記念事業の件
2002年5月18日(土)に式典、祝賀会を京王プラザホテルで行うことを再確認した。記念講演の開催(学術部)、一〇〇周年記念誌の作成(広報部)、来年の総会までに会員よりロゴマークの募集(事業部)をする。

国際女医会会長、事務局長、西太平洋地域の各会長を招待できるように、組織委員会を構成し募金の方法を検討する。

四、その他
朝日新聞より「健康日本21/朝日食生活フォーラム」への後援の要請があり検討したが、全員賛成で決定。
「日本人ペルー移住一〇〇周年記念事業委員会・昼食会」(5月20日)に橋本会長が女医会代表として出席する。

労働省が建設中の「女性と仕事の未来館」に開設予定の「未来館相談室」での、身体健康相談協力へ協力要請があった。東京近郊の産婦

理事会議事録

日時：平成11年6月26日(土)
午後3時より

場所：(社)日本女医会会議室
出席者：橋本、加藤、橋川、大坪、栗原、佐々木、澤口、鹿田、清水、田中、西嶋、久田、平敷、松井、宮原、吉崎、中濱、野澤 (以上18名)
欠席者：青井、石原、大澤、川田、佐藤、松本、丸茂、村田(以上8名)

4月理事会議事録を承認
報告事項
一、庶務報告 宮原理事
別紙どおり報告、承認される。
二、会計報告 栗原理事
平成11年4、5月分収支別紙どおり報告、承認される。
4月からの会費納入状況の説明があった。

三、各部報告
【事業部】 久田理事
総会でのバザーの収益が二四四、

五〇〇円となり、協力への謝辞があった。

【渉外部】

松井理事

・「国連NGO国内婦人委員会」国際婦人連絡会1999年度総会」に出席の報告。主に男女共同参画社会基本法、民法改正、公的介護保険、少子化、セクハラ等が議題となった。

【広報部】 佐々木理事

・会誌159号の割付け会議を6月21日に開催。

【ナショナルコーディネーター報告】

・国際女医学会年会費(二二〇〇人分)納入の領収書の送付があった。

・国際女医学会より、10月12日〜15日に神戸で行われるWHO主催「Global Symposium on Violence and Health」に出席して報告してほしいとの申し出があった。加藤副会長が出席する予定。

協議事項
一、第44回定時総会の反省
・支部長会について
初めのことので反省も多かった。テーマを絞る、事前に各支部での問題点を提起してもらう等の意見があった。

・北海道支部母性保護委員会が実施したアンケート結果の小冊子の内容について、賞賛の声が多かった。
二、第2回ブロック別懇談会の件
・愛知県医師会館で開催される公開講演会と同日の11月14日(日)に予定。
・交通の便利さを考慮して連絡支部を決める。
・支部長の欠席の場合は代理の出席希望を明記する。

三、国際女医学会議の件

・日本医師会が2004年に世界医師会を誘致する動きがあるため、①従来通り、②世界医師会に連動して行う、③中止、の三案で検討。
・日本医師会に詳細を問い合わせた
・来月まで情報を収集する。
四、女医の環境整備小委員会の件
・具体的な対策を明日の委員会で検討する。

五、「いきいき」への執筆と公開講演会の件
・「いきいき」への執筆
テーマに沿って来年5月号までの執筆を決める。
・公開講演会

①福岡支部の加藤副会長より10月23日(土)福岡市「あいろん」にて、福岡女性祭の一環として「21世紀に生きる女性への健康講座」をテーマに開催したい旨の希望があり、理事会も兼ねて行うことに決定。
パート1は「内科医の考える男と女の更年期」、パート2は「ビルと女性の健康」とし、講師は村崎芙蓉子氏と堀口雅子会員。

10月の理事会は同日の4時半から同会場で開催する。
②愛知支部の橋川副会長より11月14日(日)愛知県医師会館で生命その2「美しく生きる」と題し、四名のシンポジスト(有吉充子氏、早川律子会員、対馬ルリ子会員、山本織子会員)で開催する。
同日、同会場で第2回ブロック懇談会(10時30分〜12時30分)を開催

する。

六、その他

・寄付金の件
久保田くら先生からの寄付を有効に活用する方法を検討した。一般会計に組入れ、早急にPHEB・ホームページ開設に使わせていただく。
・臨時託児室支援活動の件
①医学会総会での経験を生かし、今後の女医会としての関わり方、特に医師の人材派遣について検討した。
②慶応大学「学生母親の会」より夏期スクーリングでの託児所への協力要請があった。自宅待機での協力を約束する。

③10月軽井沢プリンスホテルにおいて開催予定の「第5回腹膜透析研究会」からも問い合わせがあった。
・ペルー、シエラレオネへの支援活動の件
①ペルーに建設される記念病院で働く看護婦、医療技術者等の研修を引き受けてほしいとの要請があった。経済的に後援できる企業、団体を探し、協力を要する。

②シエラレオネの元国際女医会副会長から、内乱のため、経済的・医療器具などの援助を求め要請があり、検討したが今回は見合わせることにする。
・橋本会長より、労働省「女性未来館」相談室での担当を依頼をした会員より快諾を得たとの報告があった。
・以前依頼のあった法研への協力は方針が合わないので中止に決定。
・職員員の夏期賞与は二ヵ月とする。

以上

副会長(庶務部担当) 橋川

鹿田、清水、宮原

会員動静(敬称略)

新卒新入

佐川 かよ 足立
市川 順子 東女学内
古村 聖美 東女学内

入会

小浜 智子(昭46年卒) 群馬
田口 正子(昭37年卒) 埼玉
藤田 昭子(昭62年卒) 栃木
松田 隆子(昭49年卒) 栃木
出沢 真理(平1年卒) 千葉
前澤眞理子(昭52年卒) 品川
山崎 修子(昭26年卒) 新宿
木戸 道子(昭63年卒) 港

西島 明子(昭38年卒) 東女学内
須藤 昭子(昭24年卒) 都下東
鷺山さちえ(昭53年卒) 静岡
大隈 園美(平2年卒) 愛知
富田 純(昭63年卒) 大阪第10
渡邊 幸子(昭33年卒) 大阪第10

退会 二十七名
物故
三上 ホフ(昭12年卒) 青森
丸山 芙美(昭14年卒) 江東
佐野太伊子(昭16年卒) 愛知
鈴木 良子(昭24年卒) 愛知
中平千与子(昭9年卒) 高知

集記
編後

第44回日本女医会総会公開講演会での岸 玲子教授の『環境化学物質の人へのリスク評価の現状と課題』は感銘深い講演でした。女医は社会のリーダーとして、広い視野から地球環境問題にとり組んでいかなければならないと考えます。
須藤昭子先生(荻野吟子賞受賞)のハイチでの活動を書かれた文章はすばらしいものです。私達の忘れていた尊いものを思い出させてくれます。次号にも掲載予定です。
さて、トルコ、台湾の大地震は多くの死者を出す大惨事となりました。不慮の死を遂げられた方々の無念を思い合掌します。日本女医会も援助の手をさしのべますので、義援金をよろしくお願い申しあげます。
『大地震はあまたの命を奪ひけり 無常の憂 秋の満月』 (大坪)

日本女医学会誌
第160号

平成11年10月25日発行
編集人 大坪公葉
発行人 橋本金剛
制作 橋本金剛

発行所 社団法人日本女医会
東京都渋谷区渋谷2-8-7
青山宮野ビル150-0002
TEL 03-3498-0571 FAX 03-3498-8769
http://www.jade.dti.ne.jp/~jmwa/
e-mail address: jmwa@jade.dti.ne.jp